



公孫樹

知恵を出せ



汗を出せ



そして鍛えよう

小山市立小山第二中学校長



公孫樹

知恵を出せ

汗を出せ

そして鍛えよう

令和5年4月25日発行 発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

4月1日付けで、小山第二中学校第23代校長として着任いたしました、矢口 大（やぐち だい）です。前任校は間々田小学校ですが、それ以前は小山市内の中学校に英語の教員として勤務していました。間々田小学校、小山第二中学校の両校で素晴らしい指導力と実績を備えた渡辺 成美先生から校長職を引き継ぐことになり、改めて身が引き締まる思いをしています。

小山第二中学校の輝かしい歴史と伝統を引き継ぎ、さらなる発展を目指し本校教職員とともに精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

令和5年度 始業式

～自学 誠心 剛健～

始業式 式辞 ～抜粋～

令和5年度が始まりました。本校の教育目標である「自学」「誠心」「剛健」な生徒を目指し、皆さん一人一人が目標に向かって頑張るとともに、みんなで「知恵を出し合い」「汗を出し合い」「鍛えあい」ながら、誰もが安心して安全に生活できる、自分の力を精一杯伸ばせる学校をつくりましょう。

そのために、2年生は1年生の先輩として、また、2学期からは部活動の中心となることを今から意識して、日々の学校生活のレベルアップを図ってください。

3年生はいよいよ最上級生です。来年3月に卒業する時に自分の進路に向けて自信をもって一步を踏み出せるよう、今、自分が為すべきことに真剣に取り組んでください。

生徒の皆さん、先生方が一致団結して伝統ある小山第二中学校の歴史に新たな1ページを書き加えましょう。



令和5年度 教職員紹介

～ よろしくお願いたします ～

入学式

～ ご入学おめでとございます ～

4月10日（月）入学式が挙行され122名の新入生を迎えることができました。感染症拡大防止のため、新入生と保護者のみの参列となり、2、3年生は教室でリモートにより新入生を歓迎しました。

入学式 式辞 ～抜粋～

122名の新入生の皆さん、ご入学おめでとございます。皆さんを心から歓迎いたします。

中学校生活の3年間は、始まってみるととても短いですが、その中にワクワクとドキドキが詰まっています。そして小山第二中学校の生徒は、本校の目指す生徒像である「自学」「誠心」「剛健」を目指し、「知恵を出せ、汗を出せ、そして鍛えよう」を合い言葉に、何事にも一生懸命取り組みます。

新しいことに挑戦すれば、成長の階段を一段上がり、新しい自分の可能性が目の前に広がります。慌てることはありません。自分のペースで、一歩ずつで大丈夫です。本校の先生方は必ず皆さんのことを見守り、応援し、困ったときには手を差し伸べてくれます。上級生や先生方とともに、充実した中学校生活を送りましょう。



緊張の入場です。



122名が立派な態度で式に臨みました。

授業参観

～成長した姿をご覧いただきました～

4月19日（水）に授業参観を行い、保護者の皆様に入学、進級したお子さまの姿をご覧いただきました。当日は200名を超える来校者があり、大変な盛況となりました。

また授業後の学年PTAにも多数ご参加いただき、各学年の新年度の様子や今年度の見通しについて理解を深めていただきました。

コロナ禍による行動制限が徐々に緩和されることを受け、今後も授業参観や運動会、文化祭等、保護者の皆様にご来校いただける機会を設けてまいります。お子さまの頑張っている姿を是非ご覧ください、成長する姿をご確認ください。



どんな2年生になりたいか考えました。

実りある中学校生活を願って ～真っ白な運動靴に思う～

私は毎年入学式の日にとっても楽しみにしていることがあります。それは、新入生の下駄箱を見に行くことです。下駄箱に真っ白な運動靴が整然と並ぶ様子は、まるで一点の曇りもないきれいな画用紙を見ているようです。新入生の中学校生活がいよいよ始まり、彼、彼女らはこの3年間でどんな絵を描くんだろうという期待と、大切なお子さまをお預かりするという責任、3年間が実りあるものになるようにという願い、いよいよ新年度が始まるという緊張感など、様々な思いが交錯する瞬間が大好きです。

今年度も新入生の真っ白な靴を目に焼き付け、気持ちを新たにしました。教職員一同、この1年力を合わせて頑張りますのでご支援よろしくをお願いします。





公孫樹

知恵を出せ

汗を出せ

そして鍛えよう

令和5年5月25日発行

発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

新年度も早いもので約1か月半が過ぎました。学校生活では毎日の授業や様々な校内活動が本格的になってくるとともに、各学年行事や部活動の大会等の校外活動も行われました。感染症対策や安全対策を行う中でいずれも充実した活動となり、生徒たちはこれまで学習してきた成果を大いに発揮してくれました。本校の生徒一人一人が友達と協力し合いながら、自分を成長させようと頑張る姿を数多く見ることができ、とても嬉しくまた誇らしく思っています。

自問清掃

～自主性と主体性の育成のために～

これからの社会を生きていく上では、様々な変化に柔軟に対応していける資質・能力が求められます。本校ではこれを「自ら学び、考え、判断し、表現できる力」（自主性・主体性）と捉え、その育成に力を入れています。

具体的には文部科学省が推進する「主体的、対話的で深い学び」に向けた授業改善とともに、本校の特色ある活動として「自問清掃」（じもんせいそう）に取り組んでいます。

これは教師が「指示・命令・注意」を行うことなく、生徒が無言で「自問」し、気付くことを通して清掃活動を行うものです。生徒たちは日々自分の心を磨きながら自主性や主体性を育てています。



自分の心と向きあいながら清掃します。

3年生 修学旅行

～京都・奈良 時空を越えて～

5月11日（木）～13日（土）に、3年生が京都・奈良方面へ修学旅行に行ってきました。好天に恵まれて全員が元気に3日間を過ごし、大きな思い出となる旅行となりました。



東大寺大仏殿の大きさに驚きました。

2年生 職場体験学習

～働くことの喜びや尊さを学んで～

2年生は5月11日（木）、12日（金）の2日間、職場体験学習を実施しました。規律や礼節を守りながら意欲的に作業に取り組み、多くの事業所の方々からお褒めの言葉をいただきました。



洗車に挑戦です。大切な車をピカピカにしました。

1年生 校外学習 ～世界遺産日光で学びと友情を深めて～

1年生は5月12日（金）に日光方面へ校外学習に出かけました。集団行動を通して友達との仲を深めたり、学級の団結を高めたりすることができました。また、事前学習で学んだ世界遺産日光を間近に見学し、栃木の素晴らしさを改めて発見することができました。



陽明門の見事さに
圧倒されました。

支部大会 ～みんな全力で頑張りました～

※紙面の都合で、個人は3位入賞以上、団体は主な結果を掲載しております。

陸上競技

共通女子走高跳 第1位
2年女子 100m 第3位
共通女子砲丸投 第3位
共通女子 200m 第3位
共通女子 1500m 第2位
共通女子 4 × 100mR 第2位

支部陸上競技大会 女子総合 第3位

野球

1回戦 3-5 桑中

テニス

男子 団体：第3位
女子 団体：第5位



女子バスケットボール

1回戦 22-41 小山城南中
順位決定戦 1勝1敗 第6位

剣道

男子 団体：1回戦 0-3 豊田中
女子 個人：優勝

バドミントン

男子 団体：優勝
シングルス：優勝
ダブルス：準優勝
第3位
女子 シングルス：準優勝



今年度に入って初めての公式戦ということもあり、どの種目でも熱戦が繰り広げられていました。保護者の皆様も会場にお越しいただきありがとうございました。

6月には3年生最後の総体が始まります。最後まで応援よろしく願いいたします。

お琴を寄贈していただきました ～大切に使用させていただきます～

本校学区内にお住まいの 平間ひさ子様よりお琴を2面寄贈していただきました。長く愛用されていた楽器とのことで、貴重な品をいただき大変感謝しております。

本校では全学年の生徒が音楽の授業でお琴の演奏を実施していることから、大切に使用させていただきます。



素晴らしいお琴を
いただきました。



公孫樹

知恵を出せ

汗を出せ

そして鍛えよう

令和5年6月23日発行

発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

前号から1か月が経ちました。その間、1学期も折り返しを過ぎて運動会、総合体育大会、定期テスト等、1学期の大きな行事が行われ、生徒たちはこれまで積み重ねてきた学習や活動の成果を多方面で発揮してくれました。梅雨空を吹き飛ばすような真剣で澁刺とした二中学生の姿をたくさん見ることができ、嬉しい限りです。

令和5年度 運動会 ～競技と応援の二刀流～

5月27日（土）、令和5年度の運動会が晴れ渡る青空の下行われました。

今年度は久しぶりに声出しの応援が解禁となり、生徒たちは互いに励まし合い、応援し合いながら練習の成果を存分に発揮してくれました。たくさんの笑顔と歓声に本校が包まれた素晴らしい1日となりました。

温かく見守っていただいた保護者の皆様にも心より感謝申し上げます。

優勝	1年生	3組
	2年生	4組
	3年生	1組 3組



狙いを定めて玉入れです。息を合わせて8の字跳びです。



リレー第1位に喜びがはじけます。



下地区総合体育大会 速報 ～熱戦は続く～

6月9日（金）から下地区総体が始まりました。3年生にとっては県大会に繋がる最後の大会ということもあり、熱戦が繰り広げられています。雨の影響で大会が続いている部もありますが、これまでの主な結果をお知らせします。

野球

- 1回戦 小山二中6 - 2 藤岡中
- 2回戦 小山二中5 - 4 大平南中

テニス

- 男子団体 第5位（県大会出場）
- 女子団体 第6位

女子バスケットボール

- 1回戦 小山二中62 - 32 東陽中
- 2回戦 小山二中40 - 58 野木二中

剣道

- 女子団体 第6位（県大会出場）

バドミントン

- | | | |
|----|-------|-----|
| 男子 | 団体 | 優勝 |
| | シングルス | 優勝 |
| | | 準優勝 |
| | ダブルス | 準優勝 |
| | | 第5位 |
| 女子 | 団体 | 優勝 |
| | シングルス | 優勝 |
| | | 準優勝 |

バドミントン

女子シングルス 第5位
ダブルス 優勝
準優勝

(以上県大会出場)

陸上競技

女子砲丸投 3年 第1位
1年 第2位
女子走高跳 2年 第3位
1年 第1位
第2位
女子1500m 2年 第3位

(以上県大会出場)

女子リレー

女子200m
男子砲丸投

(以上通信陸上県大会選考基準突破)

水泳

3年男子200m背泳ぎ 第1位
100m背泳ぎ 第1位
3年女子 50m自由形 第1位
100m背泳ぎ 第1位
1年女子200m平泳ぎ 第4位
100m平泳ぎ 第3位

第1回定期テスト ～学習にも全力で～

6月16日(金)に第1回定期テストが行われました。これに先立ち、12日(月)からは学習強調週間として、家庭学習時間調査や昼休みを利用した学習会も実施しました。

同じく12日(月)からは「大学生スクールサポーター」として、白鷗大学から3名の学生が週2～3回来校し、生徒の学習を支援してくれています。

今年度の定期テストは県立高校入試を想定して5教科を1日で実施しています。午前中3教科、午後2教科に分け、各教科の間隔を長めにとることで学習内容をテスト前に再確認できるようにしました。生徒たちは学習の成果を発揮できるように一生懸命テストに取り組んでいました。

また本校ではテスト前の準備に加え、テスト後の振り返りと結果の分析等、事後の学習も重視しながら学力向上を目指しています。ご家庭でもテストの結果をお子さまの家庭学習の充実にお役立てください。



スクールサポーターの3人です。



昼休み学習会の様子です。全員真剣に学習しています。

スマイルプロジェクト ～気持ちよい1日は挨拶から～

本校では「スマイルプロジェクト」と銘打って、登校時間に生徒たちが校門から昇降口まで並んで挨拶運動を行っています。参加は自由で、特に担当学級等を定めた当番制にはしていません。それでも今年度は参加者が多く、毎朝元気な挨拶が響いています。

また私が朝、校門に立っていると登校してくる多くの生徒たちが自分からはっきりとした声で「おはようございます。」と声をかけてくれたり、立ち止まって挨拶してくれたりして、大変嬉しく思っています。

挨拶は社会人としての基本です。「スマイルプロジェクト」を通して今のうちにしっかりと身に付けてほしいと思います。



元気な挨拶が響きます。

感染症拡大に御注意を ～まだ油断はできません～

コロナウイルス感染症の5類移行後も全国各地で感染拡大が続いています。また県内でも学級休業となる学校が出ています。本校でも生徒たちに注意を呼びかけていますが、ご家庭でも引き続きご配慮をお願いいたします。



公孫樹

知恵を出せ

汗を出せ

そして鍛えよう

令和5年7月20日発行

発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

体育館前に小さな藤の木が植えられおり、藤棚を目指して上へ上へと懸命にツルを伸ばしています。先代の藤棚は体育館横にあったものの、エアコンの設置工事等により撤去されてしまったとのことでした。これから新しい藤が伸びて、以前のようなきれいな花をつけてくれるのが楽しみです。1学期も今日で終わりですが、生徒たちにはこの藤のように力強くこれからも成長を続けてほしいと思います。

1学期終業式

～こんな話をしました～

私から、この夏休み中に皆さんに実行してほしいことを3つ話します。

1つ目は「健康で規則正しい生活を、自分で作る」です。何よりも大切なのは健康管理です。自分の健康を自分で管理できなくては、部活動にしても、勉強にしてもうまくはいきません。夏休み中に自分の健康を管理する力を育てましょう。

2つ目は「自分の学習計画を実行する」です。やらされている勉強では、学習内容はなかなか身につけません。自分の苦手なところは克服し、得意なところは伸ばす、という積極的な姿勢を育てましょう。

3つ目は「自分の特技を伸ばす」です。皆さんは今10代前半です。新しいことをどんどん吸収できる時です。10代に身に付けたことは一生の宝となります。時間に余裕がある夏休みに、自分の特技やよさを伸ばし、自分らしく生きる力を育てましょう。

今話した3つのことに共通していることは「自問」です。夏休みは、これまでの学校生活で身に付けてきた「自分から何かに取り組むこと」「自分で自分を律すること」を、学校から離れて実行する時です。うまくいくことばかりではないと思いますが、粘り強く取り組んで、自分の成長につなげてください。

地域とともにある二中

～心温まるお手紙をいただきました～

7月7日（金）に地域の方からお手紙をいただきましたのでご紹介します。なお、個人情報保護等のため、一部文面を省略しております。

夕方花に水をあげるために外に出ています時に、よく二中野球部の生徒さん達が帰宅する姿に出会います。私の息子も昔、二中野球部にいたこともあり、「あー、後輩だな」と可愛く思い、つい声をかけてしまいます。「お帰り、お疲れさん！」「気をつけてね！」と声をかけると「ハイ、疲れましたー！」「ありがとうございます！」と挨拶をくれたり、「今夜はカレーです！」と教えてくれたりもします。

また、二中グラウンド近くを散歩していたまま練習を終わって帰途につく部員達に出会うと、必ず「こんにちは！」と元気を挨拶してくれます。

野球部の生徒さん達を見ていると、指導されている先生の姿を見ているような気持ちです。

小山第二中学校がとても素敵な学校なんだな、と改めて嬉しく思い、親しく感じています。

グラウンドで試合をしている時に出会ったら是非応援したいと思います。

小山第二中学校の皆さん、頑張ってください。

前号でもお伝えしましたが、本校の生徒たちは「スマイルプロジェクト」として挨拶運動に取り組んでいます。この取組が校外にも広がり、地域の皆様の

お役に立てていることを生徒、教職員一同大変嬉しく思います。この手紙をいただいた翌週、7月10日（月）にはお昼の放送で生徒会長が全文を読み上げ、これまでの取組の成果の表れとして、野球部はもちろんのこと、全校で喜びを分かち合いました。

心温まるお手紙をいただきましたことに改めてお礼申し上げますとともに、今後も地域とともにある学校づくりに励んでまいります。

下都賀地区総合体育大会 ～全力で頑張りました～

野 球

準々決勝 小山二中 2 - 7 東陽中
代表決定戦 小山二中 4 - 4 小山中
延長タイブレーク 小山二中 3 - 1 小山中
第5位 (県大会出場)

テニス

女子 個人 ベスト16
ベスト16
(県大会出場)

栃木県総合体育大会 速報 ～引き続き応援お願いします～

テニス

男子団体 1回戦 小山二中 2 - 1 愛宕台中
2回戦 小山二中 0 - 3 豊郷中
女子個人 1回戦 2 - 4 古里中
1回戦 4 - 1 氏家中
2回戦 " 1 - 4 金田北中

硬式テニス

ベスト8

剣 道

女子団体 1回戦 小山二中 1 - 4 宝木中

バドミントン

男子 団体 準優勝 (関東大会出場)
シングルス 第3位
女子 団体 優勝 (関東大会出場)
シングルス 優勝 (関東大会出場)
第3位
ダブルス 優勝 (関東大会出場)
準優勝 (関東大会出場)

全校道徳

～ネットの活用について考えました～

6月27日（火）1時間目に「いじめゼロ全校道徳」を全学級一斉に行いました。これは市教育委員会主催の「いじめゼロこどもサミット」（5/23実施）を受けて行ったものです。

始めにインターネットやSNSに端を発するいじめについてのプレゼンテーションを視聴し、その後どうすればネットいじめを防げるか、また自分はどうに対応したらよいか各学級で考えました。

ご家庭でもSNSやインターネットの正しい活用について話題にいただき、お子さまと一緒に考えただければと思います。



グループに分かれてSNSのよりよい活用について意見交換しました。

共同訪問

～県教委・市教委が来校しました～

7月10日（月）に、「共同訪問」がありました。これは5年から6年に一度、栃木県教育委員会事務局下都賀教育事務所、及び小山市教育委員会学校教育課が共同で学校を訪問し、訪問校の教育活動や教職員の勤務状態、施設、設備、書類等について細かに確認・点検し、指導・助言を行うものです。

いずれも結果は良好でしたが、特に高く評価されたのは生徒たちの学校生活の様子です。廊下での挨拶や授業態度、自問清掃への取組等、何事にも積極さと節度をもって行動する本校生徒の姿に、訪問者一同とても感心していました。



理科の研究授業の様子です。植物の呼吸について学びました。



公孫樹

知恵を出せ
汗を出せ
そして鍛えよう

令和5年9月1日発行 発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

夏休みが終わり、2学期のスタートです。今年の夏は例年以上に暑さが厳しかったですが、大きな事故等もなく、無事に始業式を迎えられたことを嬉しく思っています。また、夏休み中にとっても嬉しかったことは、多くの中学生が自分の可能性に挑戦する姿を数多く見られたことです。7月の地区総体に続く県総体、関東大会、全国大会、県吹奏楽コンクール、黒板アート作成、広島平和記念式典派遣、ケアンズ中学生派遣等、様々な機会を通じてより逞しく成長していく生徒たちをとっても頼もしく、また誇らしく思いました。

2学期始業式 ～こんな話をしました～

いよいよ2学期の始まりです。

1年生は、本当の意味での中学校生活が始まります。1学期はまだ家族の方や先生方の力を借りる場面が多かったと思いますが、2学期は何事も自分でやる、自立する、という意識を強くもって学校生活を送ってほしいと思います。

2年生は中学校生活の折り返しです。そして中学校生活の本番を迎えます。勉強や部活動、学校行事等でこれまで蓄えてきた力を発揮するときです。2年生の2学期を、緊張感をもって送れるか、中だるみしてしまうかで、その後の学校生活の充実度が大きく分かれます。これから自分はどうすべきか、よく考えながら学校生活を送ってほしいと思います。

3年生はいよいよ進路選択がやってきます。人生を船旅に例えれば、皆さんは小山二中という慣れ親しんだ港から、次の目的地を選び、出航に向けた準備を始めるときです。目的地は一人一人様々です。時には、迷い、悩むこともあるかと思えます。しかし弱気こそ最大の敵です。「この道は自分で選んだ」と思えるよう、1日1日の学校生活を充実させ、出航に向けた準備を進めましょう。

中学生は、何事も柔軟に学び、吸収できる時です。とりわけ2学期は合唱コンクールや、学校祭、

1、2年生は新人戦等もあります。学習内容も更に密度が増してきます。

「だれかにやらされる」と「自分から進んで取り組む」のでは、成果はまるで違ってきます。何事にも積極的に取り組み、自分の可能性を広げましょう。

また、自分はできるかな、と不安を感じている人もいるかもしれません。でも一人では難しいことも、皆と一緒になら乗り越えられます。

2学期は長いように思えますが、始まってみるとあっという間で
す。皆さんの努力が実り、充実した学校生活になることを願っています。全員で力を合わせて、充実した2学期にしましょう。



夏の大会・派遣等報告 ～精一杯頑張りました！～

県総合体育大会(前号より続き)

水泳競技

男子 200m 背泳ぎ第1位 (全国大会出場)
男子 100m 背泳ぎ第1位 (全国大会出場)

女子 50m 自由形第 4 位 (関東大会出場)
女子 100m 背泳ぎ第 3 位 (関東大会出場)

野 球

1 回戦 小山二中 1 - 7 鹿沼東中

関東大会

水泳競技

女子 50m 自由形 出場
女子 100m 背泳ぎ 出場

バドミントン

男子団体

1 回戦 小山二中 0 - 2 川崎市立橋中 (神奈川)

女子団体

2 回戦 小山二中 2 - 1 蓮田市立蓮田南中 (埼玉)

3 回戦 小山二中 2 - 0 茗溪学園中 (茨城)

準決勝 小山二中 0 - 2 埼玉栄中 (埼玉)

第 3 位 全国大会出場

女子ダブルス

1 回戦 0 - 2 石岡市立石岡中 (茨城)

2 回戦 2 - 0 淑徳巣鴨中 (東京)

3 回戦 2 - 1 埼玉栄中 (埼玉)

準決勝 2 - 0 ラヴィテス (茨城)

決 勝 2 - 0 埼玉栄中 (埼玉)

優勝 全国大会出場

女子シングルス

2 回戦 2 - 0 水戸第三中 (茨城)

3 回戦 2 - 0 稲城第五中 (東京)

準決勝 0 - 2 埼玉栄中 (埼玉)

第 3 位 全国大会出場

全国大会

水泳競技

男子 200m 背泳ぎ 出場

男子 100m 背泳ぎ 出場

バドミントン

女子団体

1 回戦 小山二中 2 - 0 和合中 (北信越 2 位)

2 回戦 小山二中 2 - 0 日章学園中 (九州 1 位)

準々決勝 小山二中 0 - 2 ふたば未来学園中

(東北 1 位・第 1 シード)

ベスト 8 入賞

女子ダブルス

2 回戦 2 - 1 四天王寺中 (近畿 3 位)

3 回戦 2 - 1 岐陽 BC (東海 3 位)

準々決勝 0 - 2 ふたば未来学園中 (東北 3 位)

ベスト 8 入賞

女子シングルス

2 回戦 2 - 0 東鷹栖中 (北海道 2 位)

3 回戦 0 - 2 富士松中 (東海 1 位)

ベスト 16 進出

県吹奏楽コンクール

吹奏楽

銀賞

広島平和記念式典派遣

代表生徒

(2 年 1 組)

(2 年 3 組)

小山市中学生ケアンズ派遣

代表生徒

(3 年 3 組)

学芸部黒板アート作品

～是非ご覧ください～

小山商工会議所青年部主催の「YEG アートスクール 黒板アート de アオハル 2023」に本校学芸部が参加します。夏休み中に作成した黒板アート作品 2 点を市役所 1 F ロビー他、市内各所に展示します。市内全中・義務教育学校の作品も展示されますので是非ご覧ください。

作品の展示場所及び期間

①市役所 1 F (8/30 ~ 9/7)

②ロブレ 4 F (9/8 ~ 9/15)

③ハーヴェストウォーク TSUTAYA 前 (9/17)

④ VAL 小山 (9/25 ~ 10/1) ※場所は SNS 等で周知

⑤城南市民交流センターゆめまち (10/2 ~ 10/9)

(⑤は二中、三中、城南中、小中、豊田中、桑中、絹義務のみ)

お待ちしております！



公孫樹

知恵を出せ
汗を出せ
そして鍛えよう

令和5年10月1日発行 発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

9月の後半になっても厳しい暑さが続いています。しかしそんな中でも日没が早まり、朝夕は涼しさを感じるようになるなど、秋の訪れが徐々に感じられるようになってきました。2学期が始まって早1か月が過ぎようとしています。その間にも定期テストが行われたり、1、2年生による新体制の部活動が本格化したりするなど、様々な活動が行われました。

第2回定期テスト ～一生懸命頑張りました～

9月7日（木）に第2回定期テストが行われました。6月16日（金）の第1回と同様に、テスト前の学習強調週間として、家庭学習時間調査や昼休み学習会を実施し、生徒たちへの意識付けを図りました。家庭学習時間調査の結果からは、どの学年、学級も一生懸命家庭学習に取り組んでいることが分かりましたが、特に3年生は家庭学習の時間が他学年よりも大幅に長く、進路選択に向けた意識の高まりが感じられました。今後もこの調子で頑張ってもらいたいと思います。

テスト当日は、これまでの学習の成果を発揮しようと、時間いっぱいまで問題に向き合う生徒たちの姿が全学級で見られ、学校全体が真剣な雰囲気になっていました。



真剣に問題に向きあっています。

薬物乱用防止教室 ～ダメ、絶対！～

9月4日（月）に「素晴らしい明日のために…違法薬物『買わない』『使わない』『関わらない』」と題して薬物乱用防止教室を実施しました。栃木県内で長年啓発活動を行っている「劇団三十六計」をお招きし、女子中学生が軽い気持ちから違法薬物に手を出し、どんどん深みにはまっていってしまう劇を鑑賞しました。迫真の演技を通して違法薬物の恐ろしさと、誘われてもはっきり断ることの大切さを学んだ貴重な時間となりました。

昨今の報道にもあるように、現在特に若者の間で大麻を始めとする違法薬物の広がりが社会問題化しています。これは本当に危険なことです。お子さまの「素晴らしい明日」を守るためにも、ご家庭でも話題にしていただければと思います。



先輩に誘われて「1回だけ」と思ったけれど…

教育実習 ～教職を目指して～

本校卒業生の
(秀明大学4年)が9月4日(月)～9月25日
(月)の3週間、教育実習を行いました。教科は
理科で、2年3組に所属しました。期間中は真剣
な態度で実習に臨んだのはもちろんのこと、自宅
でも弟さんを相手に授業の練習をするなど、寸暇
を惜しんで指導力の向上に励んでいました。9月
20日(水)には、実習のまとめとして「血液の循
環」の研究授業を行いました。来校した大学の先生
からは「生徒の興味を引き出しながらわかりやすい
授業ができていましたね。」とのお言葉をいただ
いていました。種田さんのこれからの活躍を期待し
ています。



種田さんも生徒たちも真剣そのものです。

校長室の2つの書 ～二中の歴史に思いを馳せて～

今号では、校長室に掲げられている2つの書に
ついてご紹介します。

写真1

この書は本校の校歌を記したものです。見事な
筆遣いで書かれており、最後にこのように記され
ています。

「昭和40年4月 初代校長 松沼 政治 寄贈」

私はある日何気なくこの書を見上げて最後の1
行に気付き、大変驚きました。というのは私の誕
生日は昭和40年3月21日なのです。つまり、
私が生まれた翌月にこの書が記されたわけであり、
本校の歴史の長さを感じずにはられませんでし
た。

さらに付け加えると、松沼政治先生は昭和30年
の本校開校と同時に初代校長として着任され、昭和
40年3月まで、実に10年間の長きに渡り校長を
務められました。昭和30年といえば日本は終戦か
らまだ10年ほどしか経っておらず、戦争の傷も十
分には癒えていなかったのではないかと思います。
その後、日本はめざましい復興を遂げ、昭和39年
の東京オリンピックを経て高度経済成長へと進んで
いった時代です。そのような大きな変化の時代に校
長を務められた方でした。

写真2

この書に記された「知恵を出せ 汗を出せ そし
て鍛えよう」という言葉は本校の合い言葉です。本
校の全教室に掲げられており、とてもなじみ深い言
葉です。先日の全校集会でもこの言葉を用いながら
生徒に講話をしました。常々「素晴らしい言葉だな」
とは思っていたのですが、どなたが定められたもの
なのかは分からずにいました。先日、酒井一行先生
(本校学校運営協議会長、小山市前教育長、本校第
13代校長)にお会いした際にこの話をしたところ、
「それは玉野安一先生(本校第六代校長)が考えて
残してくださった言葉だよ。」と教えていただきま
した。玉野校長先生が在任されたのは昭和56年4
月からの4年間の先生の多大なるご努力が感じられ
ます。

これら2つの書を通じてお二人の校長先生の本
校に寄せる思いや歴史の流れ、さらには本校に勤務す
ることの重みを再認識しています。本校卒業生の皆
様の中には、中学時代を懐かしく思い出される方も
いらっしゃると思います。これからも小山二中の発
展に御協力をお願いいたします。



写真1

本校校歌です。
小さく、見づらく
て申し訳ありません。



写真2

本校合い言葉で
す。



公孫樹

知恵を出せ
汗を出せ
そして鍛えよう

令和5年10月27日発行 発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

朝夕の冷え込みが強まりました。夕方5時を過ぎ、生徒の下校時には辺りはすっかり暗くなります。校庭のキンモクセイからはとてもよい香りがしてきます。運動部の新人戦が終わり、学校のいたるところで合唱コンクールに向けた生徒たちの美しい歌声が響いています。季節はすっかり秋になりました。今年の二中祭のテーマは「Restart ～想いを形に～」です。コロナ禍を越え、生徒一人一人の思いが形になることを願っています。

合唱コンクール・二中祭 ～準備にも熱が入ります～

昼休みや放課後になると校内の至る所から生徒たちの美しい歌声が響き渡ってきます。声に誘われて校内を見て回ると、どの学級も指揮者、伴奏者、パートリーダーを中心に合唱コンクールに向けて真剣に練習に励んでいます。1年生の元気一杯な歌声が、2年生、3年生と学年が上がるにつれてハーモニーの美しさや声の力強さへと変化し、成長の度合に応じた各学年の素晴らしさが感じられます。

また、二中祭の準備も進んでいます。箏曲の練習やエンタメのオーディション、作品制作、開閉会式の手順の確認など、生徒主体の活動が行われています。

生徒たちが力を合わせて一生懸命何かに打ち込む姿は美しく、心打たれます。26日の合唱コンクール、27日の二中祭を通じて生徒たちが「想いを形に」してくれることを願っています。



本番まであとわずか。合唱の練習にも熱が入ります。

隣接校希望選抜制学校説明会 ～今年もたくさん来てくれました～

10月3日（火）に「隣接校希望選抜制」の学校説明会を実施しました。今年度も本校への入学を検討している60名を超える児童と保護者が参加してくれました。

今年度、本校生徒の42%は学区外の生徒です。これは本校の大きな特徴であり、強みです。多様で新しい出会いを通して、互いに認めあい、切磋琢磨しながら中学校生活を送れるのは市内でも本校だけ



生徒会役員による寸劇です。

と自負しています。来年度も学区内外からたくさんの新入生の入学を期待しています。

道徳教育拠点校授業研究会 ～先生方も勉強です～

本校は小山市教育委員会から令和4、5年度の2年間「道徳教育拠点校」の指定を受け、「自問清掃」と「道徳科の授業」を軸に心の教育に取り組んできました。10月18日（水）には12月の公開研究発表会に向けた授業研究会を行い、今後の進め方について

て研修を行いました。来校した市教育委員会指導主事からは、授業展開の工夫や年間指導計画への位置づけのポイントなどについて助言をいただくことができ、有意義な時間となりました。



授業後に意見交換を行い、今後の進め方を確認しました。

新しい先生が着任しました ~よろしくお祈りします~

これまで欠員になっていた国語の教員として、浦林 要仁（うらばやし ようじ）先生が9月25日付で着任されました。2年生と特別支援学級の国語の授業を担当していただきます。どうぞよろしくお祈りいたします。

地区新人大会

陸上競技

女子 100mH 2年 第1位
1年 第2位
女子走高跳 2年 第2位
1年 第2位
女子 1500m 2年 第3位

野球

1回戦 小山二中 0-2 大平南中・大平中

バスケットボール

2回戦 小山二中 48-31 栃木南中
3回戦 小山二中 51-88 小山三中 ベスト8

テニス

女子団体 優勝
個人 準優勝
ベスト8
男子団体 第5位
個人ベスト16

バドミントン

女子団体 優勝
シングルス 優勝
第6位
男子団体 優勝
シングルス 優勝
ダブルス 第3位

剣道

女子団体 予選 小山二中 1-3 国分寺中
小山二中 1-4 石橋中
男子団体 予選 小山二中 1-2 大平南中
小山二中 0-5 栃木東中

水泳

女子 100m 平泳ぎ 第2位
200m 平泳ぎ 第3位

県新人大会

陸上競技

女子 100mH 2年 第5位
1年 第8位
女子走高跳 2年 第5位
1年 第6位

バドミントン

男子 団体 ベスト8
シングルス 第4位
ダブルス ベスト16
出場
女子 団体 優勝
シングルス 準優勝
ベスト16

テニス

男子団体 2回戦 小山二中 0-3 豊郷中
個人 1回戦 4-2 鹿沼西中
2回戦 0-4 若松原中
女子団体 2回戦 小山二中 1-2 鬼怒中
個人 2回戦 0-4 鬼怒中
2回戦 0-4 芳賀中
3回戦 4-2 佐野南中

水泳

女子 200m 平泳ぎ 第4位
100m 平泳ぎ 第10位

町田菜摘先生を偲んで

10月4日に本校美術科、3学年副担任、学芸部顧問の町田 菜摘先生がご逝去されました。通夜、告別式にはたくさんの生徒、保護者、卒業生の皆さんにご参列いただいたり、メッセージカードをいただいたりしてご遺族様も大変感謝しておられました。改めて町田先生のご冥福を心よりお祈りいたします。





公孫樹

知恵を出せ
汗を出せ
そして鍛えよう

令和5年11月27日発行 発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

2学期の大きな行事である合唱コンクールと二中祭が終わりました。生徒たちは日々実践してきた「自問」を通して培った自発性と主体性を発揮し、各学年に応じた成長を感じさせてくれました。

また11月に入り三者面談や第3回定期テストが行われ、これまでの学校生活を振り返ったり、今後に向けた方向性を確認したりする機会となりました。2学期も残り1か月となりました。生徒たちにはこれまでの成果と課題を意識しながら充実した学校生活を送ってほしいと思います。

合唱コンクール ～百花繚乱の歌声で～

前号でもお知らせした令和5年度の合唱コンクールを小山市文化センター大ホールを貸し切って10月26日（木）に開催しました。今年度のスローガン「百花繚乱～全員主役 それぞれの音色で咲き誇れ」とおり、どの学級も練習の成果を存分に発揮して、精一杯の歌声を響かせてくれました。

併せて、「少年の主張」「英語スピーチ」の発表を行いました。代表の4名の生徒は自分の想いを言葉に乗せて力強く語り、生徒たちも熱心に聞き入っていました。

○審査結果

- ・優秀賞 1年3組 「あさがお」
2年3組 「あなたへ
ー旅立ちに寄せるメッセージ」
- ・最優秀賞 3年2組 「ヒカリ」

○少年の主張 代表

「後悔から学んだこと」 3年1組

○英語スピーチ 代表

Motorcycle Programmer 1年1組
To protect the beautiful coral reef
2年4組
The importance of Education
2年4組

二中祭

～一人一人が想いを形に～

合唱コンクールに続き10月27日（金）には二中祭を開催しました。今年度のテーマは「Restart～想いを形に～」です。このテーマには「コロナ禍による様々な制限からの再スタート」「一人一人がもう一度目標を定め、想いを実現させる」という意味が込められています。当日はこのテーマどおり、作品展示や学習発表、エンタメから開閉会式まで、本校生徒全員の想いが形になった思い出に残る時間となりました。

何よりも素晴らしかったのは合唱コンクールと二中祭を通して、生徒たちが自分たちの成長を自らの力で表現できたことです。生徒たち一人一人にはそれぞれの可能性があります。これからも日々新たな気持ちで自分の可能性を伸ばし、成長し続けてほしいと願った2日間となりました。

みんなの想いが形になったフェニックスの完成です。



箏曲の見事な演奏です。



読書週間

～おはなし会を行いました～

読書週間の一環として、11月8日（水）に子どもの本連絡会の方々による読み聞かせを行いました。デジタル機器やインターネットの進歩に伴い、読書や読み聞かせといったゆっくりと物語と向き合う機会が減りつつある昨今ですが、生徒



心豊かなひとときとなりました

たちはボランティアの方々の方々の巧みな話術にすっかり引き込まれ、落ち着いた雰囲気の中で言葉の豊かさを味わうことができました。

はじめの一步講習会

～人命救助について学びました～

11月13日（月）に2年生を対象に小山消防署の方から心肺蘇生法の講習をしていただきました。始めにビデオを視聴して緊急時の対応方法の概要を学んだ後、器具を使用して胸骨圧迫の仕方やAEDの使い方について体験しました。

生徒たちにとって、人命について考える貴重な機会となりました。



胸骨圧迫の体験です。肘を伸ばしてしっかり圧迫することがポイントです。

学校運営協議会

～幅広いご意見をいただきました～

11月21日（火）に第2回学校運営協議会を開催しました。委員の皆様には授業の様子や美術、技術・家庭科、書道等の生徒作品をご覧いただいた後、懇談を行いました。

皆様からは作品の出来映えや授業の様子についてのお褒めの言葉や、学校運営についてのご意見をいただきました。いただいたご意見は、地域とともにある学校づくりに役立てていきたいと思っております。

児童虐待防止強調月間

～子どもたちの笑顔を守りたい～

11月は児童虐待防止強調月間です。近年、小さな子供たちが身近な人から虐待を受け、最悪の場合命を落とす痛ましい事件が報道されています。もし周りの大人が気付いていれば救い出せていたかもしれないケースもたくさんあります。皆さんの周りで、「身体にあざがある子どもがいる」「大人の怒鳴り声がして、子どもが泣き叫んでいる」といった虐待が疑われる出来事に気付いたら、「189」（いちはやく）に電話してください。児童相談所に繋がります。結果的に虐待でなくても大丈夫です。

なお、学校は児童・生徒が虐待を受けていると判断した場合、直ちに児童相談所に通告する法的な義務を負っています。



子どもたちの笑顔と健やかな成長のために御協力をお願いします。

各種表彰

- ◇全日本ジュニアバドミントン選手権大会
ジュニア新人の部 第3位
- ◇下都賀地区駅伝競走大会 女子の部 第6位
- ◇下都賀地区学校音楽祭 合奏の部 優秀賞
- ◇栃木県学校音楽祭 合奏の部 銀賞
- ◇栃木県学生音楽コンクール ピアノ部門 金賞
- ◇栃木県学生音楽コンクール本選会ピアノ部門入選
- ◇田波御白を顕彰する会短歌 優秀賞
- ◇火災予防運動防火ポスター展 小山市議会議長賞
- ◇下都賀地区英語スピーチコンテスト 奨励賞
- ◇栃木県少年の主張下都賀地区大会 優秀賞
- ◇下都賀地区読書感想文コンクール 優良賞
- ◇令和5年度受信環境クリーン図案コンクール
関東クリーン協議会会長賞